

クラウドクレジット・ファンディング合同会社

2024年6月25日

ペルー小口債務者支援プロジェクト 40号契約期間延長（5回目）のお知らせ

投資家のみなさまにおかれましては、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、本ファンドは本件匿名組合契約書第4.1条第2項にて、本件匿名組合契約の有効期間を2020年6月末日までとしておりましたが、2020年6月、2021年6月、2022年6月および2023年6月に、それぞれ1年間の有効期間延長を行いました。このたびクラウドクレジット・ファンディング合同会社（以下、「本営業者」といいます。）は、本件匿名組合契約書第4.1条に関して本営業者と匿名組合員との間で2023年6月に合意した内容¹に従って、本通知によって有効期間の延長（5回目）を行い、延長後の匿名組合契約有効期間を2025年6月末日までといたします。

匿名組合契約有効期間延長の理由

本ファンドは、本営業者が Crowdcredit Peru S.A.C.（以下、「ペルーグループ会社」といいます。）に貸し付けた資金で、ペルーグループ会社が現地で債権回収業を営む Kobranzas S.A.C.グループ（以下、「Kobza グループ」といいます。）とのジョイントベンチャー（以下、「ジョイントベンチャー」といいます。）を通して、現地金融機関から延滞している零細企業向けローンや消費者向けローンを額面より安く購入し、債権回収を行うことで収益を得ることを目指すファンドです。

本ファンドシリーズは2014年8月より運用を開始し、2015年2月期から投資家の皆様へ分配を開始しました。その後、約4年にわたって予定通りの分配を行っておりましたが、別途ご報告²のとおり、ジョイントベンチャーで購入した債権からの回収スピードが当初想定を下回る状況になっていることを主因として、2019年5月期におきまして分配の原資となるペルーグループ会社からのローンの返済に遅延が発生しました。さらに、2020年4月期よりコロナウィルス感染症拡大を背景に購入債権からの回収率に落ち込みが見られましたが、2020年後半にかけて徐々に回復の基調を見せ、それに伴いペルーグループ会社からのローンの返済も着実に進められていました。

その後、本営業者は、Kobza グループがジョイントベンチャー契約における義務を十分に履行してい

¹ 本ファンドにご投資いただいた方に限り、マイページでご確認いただけます。

² 2019年6月14日付ご報告 https://crowdcredit.jp/img/blog/upload/upload_1560489131.pdf

ない可能性があること等を理由として 2021 年 11 月期以降の分配を停止しました。かかる分配停止期間において、Kobza グループは自主的な返済を行っておらず、ペルーグループ会社は法的手続きを進めることで回収に努めています。回収に向けた進捗の状況については 2024 年 5 月 16 日付「ペルー小口債務者支援プロジェクト 2024 年 4 月期（2024 年 4 月 1 日～4 月 30 日）分配停止に関するお知らせ」³等でお知らせしております。

ペルーグループ会社は、今後も延滞債権からの回収期間を延長し、遅延した期間分の利息（ファンドの利益）も含め満額の返済を目指しております。本営業者はこうした状況に鑑み、本件匿名組合契約の有効期間を 1 年延長し、2025 年 6 月末日までを延長後の有効期間といたします。

本営業者はペルーグループ会社とともに残余財産の回収に向けた取組みを進めてまいります。今後とも本営業者業務に対するご理解およびご支援を賜りますようお願い申し上げます。

<会社概要（クラウドクレジット・ファンディング合同会社）>

【代表社員】 株式会社バンカーズ・クラウドクレジット・ファンディング

【設立年月】 2016 年 3 月

【資本金】 1,000,000 円

³ <https://platform.crowdcredit.jp/operation/entry/3136/14>